若年乳がんをテーマとする国際会議「YWBCH」第 4 回開催地がオランダ・アムステルダムに決定

14 か国から専門家・患者支援関係者らが集い、国際的な議論と交流を深めながら盛会のうちに閉幕

一般社団法人 JBCRG（Japan Breast Cancer Research Group／代表理事：佐治重衡、所在地：東京都中央区）は、若年乳がんと健康（Young Women's Breast Cancer and Health）をテーマとする国際学術会議「Young Women's Breast Cancer and Health （YWBCH）」の第 4 回大会が、2027 年 10 月 7 日・8 日にオランダ・アムステルダムで開催されることをお知らせします。



YWBCH は、若年乳がんに関する診療、研究、患者支援をはじめ、妊孕性、妊娠・出産、就労支援、遺伝医療、サバイバーシップなどの多面的な課題について、国内外の専門家が分野横断的に議論する国際会議です。若年乳がん患者の QOL 向上と、より良い医療・社会環境の実現を目指し、世界各国の関係者が連携を深めてきました。

2026 年の日本開催では、医療従事者、研究者、患者・支援者など多様な立場の参加者が国内外から集い、若年乳がんを取り巻く課題について活発な議論が行われました。こうした成果を受け、次回開催地としてオランダ・アムステルダムへのバトンタッチが決定しました。

近年、若年乳がん患者が抱える課題は、治療成績の向上にとどまらず、妊孕性温存、キャリア形成、心理的支援、家族との関わりなど多岐にわたっています。こうした課題は世界共通であり、YWBCH は、国際的な知見の共有を通じて、患者中心の医療と支援のあり方を考える重要な場として発展を続けています。

2026 年 11 月 14 日・15 日に東京で開催された YWBCH 2026 は、若年乳がん当事者による患者経験の共有から始まり、2 日間にわたり活発な議論が展開されました。

医療、研究、患者支援の各分野から国内外の専門家が集い、若年乳がんを取り巻くさまざまな課題について知見を共有するとともに、新たな国際連携の可能性を確認する場となりました。

そして 2027 年、その取り組みはオランダ・アムステルダムへと引き継がれます。第 4 回大会は、オランダ・アムステルダムにおいて、Breast Cancer in Young Women Foundation（BCYWF）およびオランダがん研究所（Netherlands Cancer Institute）との協力のもと開催される予定です。

JBCRG は、日本開催の成功に向けた準備を進めるとともに、YWBCH を通じた国際連携のさらなる発展に貢献してまいります。

次回開催概要：The 4th International Conference on Young Women's Breast Cancer and Health

開催日：2027 年 10 月 7 日（木）～8 日（金）
開催地：オランダ・アムステルダム
主催：Breast Cancer in Young Women Foundation（BCYWF）
協力：Netherlands Cancer Institute（Antoni van Leeuwenhoek）

